

各位

上場会社名	アイサンテクノロジー株式会社
代表者	代表取締役社長 柳澤 哲二
(コード番号	4667)
問合せ先責任者	取締役業務統括部長 加藤 淳
(TEL	052-950-7500)

連結業績予想の修正及び個別業績予想の修正ならびに 配当予想修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年2月10日に公表いたしました連結業績予想及び個別業績予想並びに平成22年5月14日に公表しました配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	1,500	150	185	△60
今回修正予想(B)	1,406	△36	△8	△289
増減額(B-A)	△93	△186	△193	△229
増減率(%)	△6.2	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	—	—	—	—

平成23年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	1,490	150	175	△60
今回修正予想(B)	1,397	△38	△8	△288
増減額(B-A)	△92	△188	△183	△228
増減率(%)	△6.1	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	1,302	31	46	29

(注)当社は、平成23年第3四半期より連結決算を開始しているため、平成23年3月期通期連結業績予想の修正に前期実績は記載しておりません。

修正の理由

平成22年8月5日の「会計方針の変更並びに特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」で開示しました通り、従来、保守売上の収益認識については、保守契約期間が1年超のものについては期間対応分を収益計上し、それ以外のものについては、保守契約の開始時に収益計上しておりましたが、保守売上の売上全体に占める割合が相対的に高くなってきたことから、収益計上の厳格化による期間対応させる処理に会計処理方針を変更しました。しかし、売上高については、平成23年3月期第3四半期決算短信開示時点での予想以上に、来期以降に収益を認識する金額が大幅に増加するとの予想と、平成23年3月11日に発生しました東日本大震災において、一部収益の認識が次年度以降へ繰り越されたことから、前回予想値を下回る見通しとしております。営業利益、経常利益、当期純利益についても、前述までを受けた予想数値としております。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成22年5月14日発表)	—	0.00	—	4.00	4.00
今回修正予想	—	0.00	—	3.00	3.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (平成22年3月期)	—	0.00	—	4.00	4.00

修正の理由

当社は利益剰余金の処分に関して、安定的な配当の継続と将来の事業展開に必要な内部留保ならびに今後の経営環境や業績の見通しを総合的に勘案して決定することを基本方針としております。

しかしながら、平成23年3月期においては、上記業績予想の修正における理由の通り、当期損失を計上する結果となりました。

当期損失の要因が、会計方針変更による一過性のものであるとの考えより、今後の経営見通しを総合的に勘案した結果、株主の皆様への期待に最大限お応えすべく、従来の配当予想1株につき4円の配当より1円減配し、1株につき3円の配当を実施することを取締役会にて決議しました。

なお、配当につきましては、平成23年6月22日開催予定の第41期定時株主総会の決議を経て実施する予定であります。

以 上